



AZシリーズ搭載 電動スライダ、電動シリンダ

設備の立ち上げ前に必ずお読みください リカバリーガイド

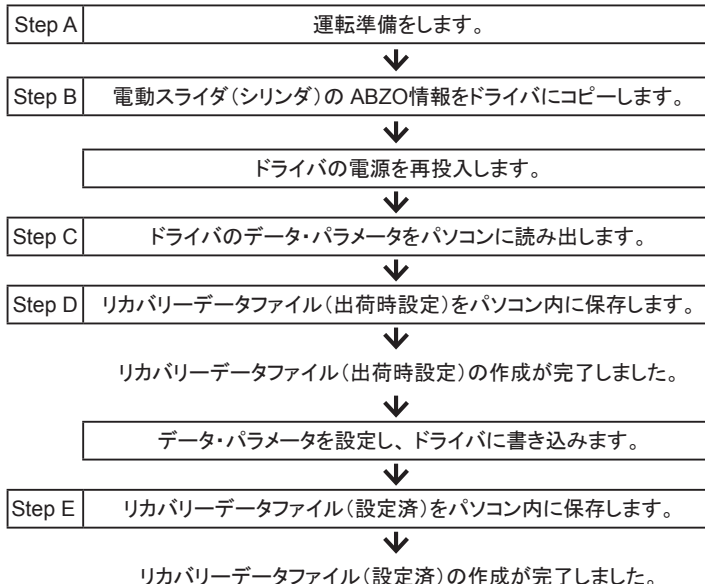
- ・保守時にモーター交換を想定される場合、設備の立ち上げ前に必ずお読みください。
- ・リカバリデータファイルの作成は、運転データ設定前に行なってください。

お買い上げいただきありがとうございます。
本書では、保守時に、モーター交換やドライバの交換を想定される場合の、リカバリデータファイルの作成手順と、リカバリ方法をご紹介します。

保守時にモーター、ドライバを交換する場合は、必ず運転データを設定する前にリカバリデータファイルを作成してください。なお、電動スライダ(シリンダ)本体を交換される場合は、リカバリデータファイルを作成する必要はありません。

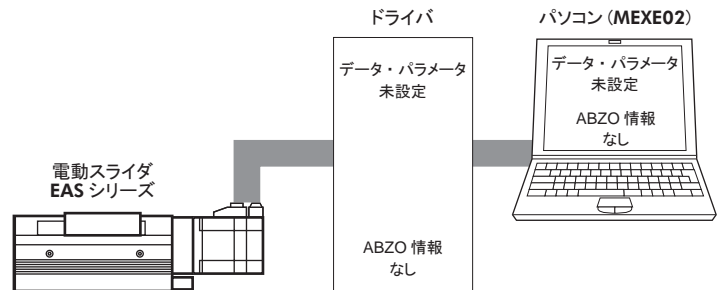
リカバリデータファイル作成手順

リカバリデータファイルを保存するまでの手順を示します。



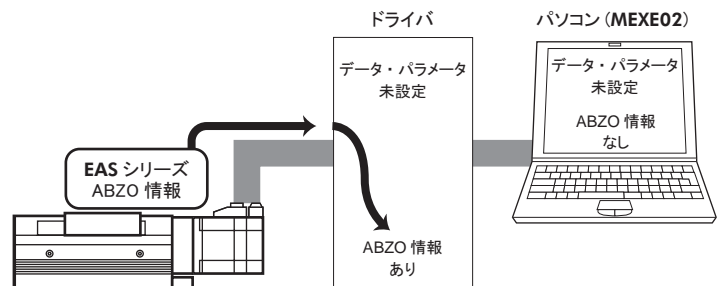
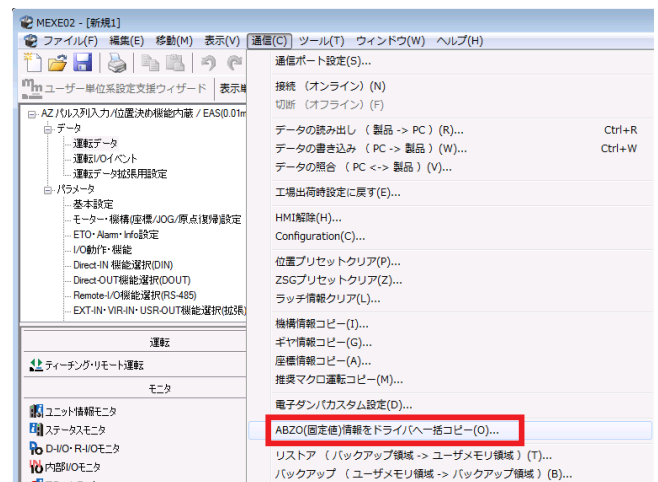
■ Step A 運転準備

1. 電動スライダ(シリンダ)、ドライバ、およびパソコンを接続します。
 2. MEXE02を起動してデータの読み出しを行ないます。
- * 接続については、データ設定ソフト MEXE02と AZシリーズの取扱説明書をご覧ください。



■ Step B ABZO(固定値)情報のコピー

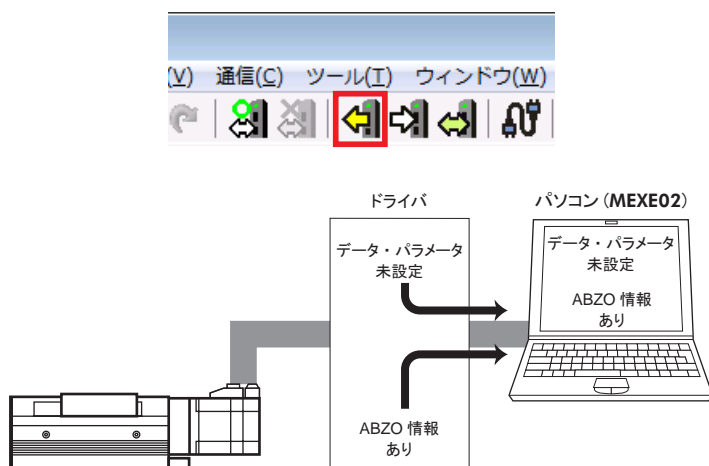
MEXE02の[通信]メニューの[ABZO(固定値)情報をドライバへ一括コピー]をクリックして、ABZO情報をドライバにコピーします。



重要 ドライバへの一括コピーを行った後は、電源の再投入を行ってください。

■ Step C ドライバ情報の読み出し

下記タスクバーのアイコンをクリックして、ABZO情報を含むドライバ内の全データ、全パラメータを、パソコンに読み出します。



■ Step D リカバリーデータファイル(出荷時設定)の保存

[ファイル]メニューの[名前を付けて保存]をクリックし、データ・パラメータと ABZO情報を、リカバリーデータファイルとして保存します。



■ Step E リカバリーデータファイル(設定済)の保存

1. Step Dで作成したデータをベースにして、データ・パラメータをドライバに設定します。
2. [ファイル]メニューの[名前を付けて保存]をクリックし、データ・パラメータと ABZO情報を、リカバリーデータファイルとして保存します。



重要 このとき保存したデータ・パラメータが、電動スライダ(シリンダ)の出荷時設定を反映したリカバリーデータファイルとなります。以降、編集用ベースファイルとしてお使いください。

リカバリー手順

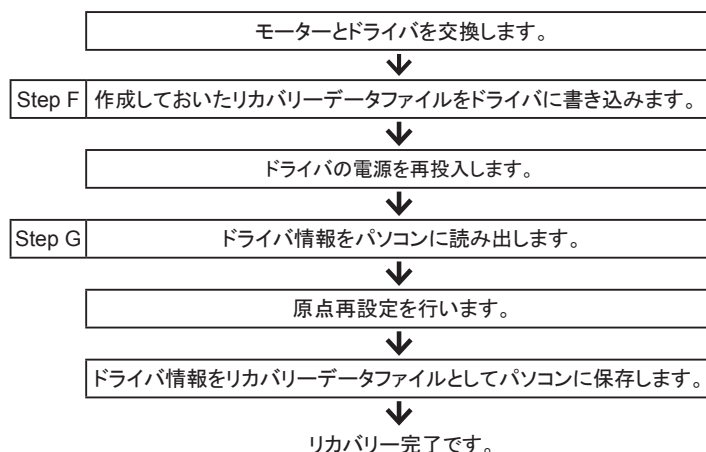
リカバリーは、リカバリーデータファイル作成手順に従って、ABZO情報をドライバにコピーし、リカバリーデータファイルを作成していることが前提になります。故障状況に合わせて、以下の手順でリカバリーを行ってください。

- ⚠ **警告**
- モーター交換後、リカバリーデータファイルを使用せずに運転すると、可動部が予期せぬ方向、速度で動作して、けが・機械破損の原因になります。
 - 原点の再設定を行わずに運転すると、可動部の予期せぬ動作により、けが・機械破損の原因になります。
 - 電動スライダ、電動シリンダの可動部が、機械的ストッパに衝突する恐れがあります。
 - 負荷が、他の機器と衝突する恐れがあります。

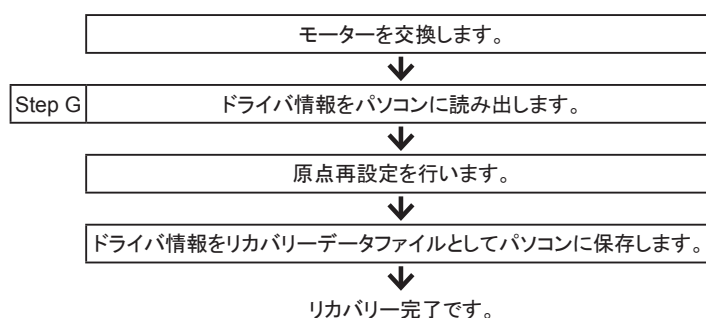
重要

- モーター交換後は、データ設定ソフト MEXE02では、AZシリーズ標準／ギヤードモーターと認識されます。
- モーター交換方法については、取扱説明書 電動スライダ編(電動シリンダ編)の「モーター交換」の項をご覧ください。
- 原点再設定の手順は、AZシリーズドライバ編をご覧ください。

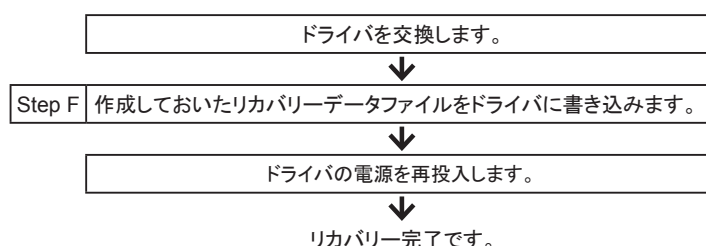
■ モーターとドライバが故障してしまった場合



■ モーターだけが故障してしまった場合



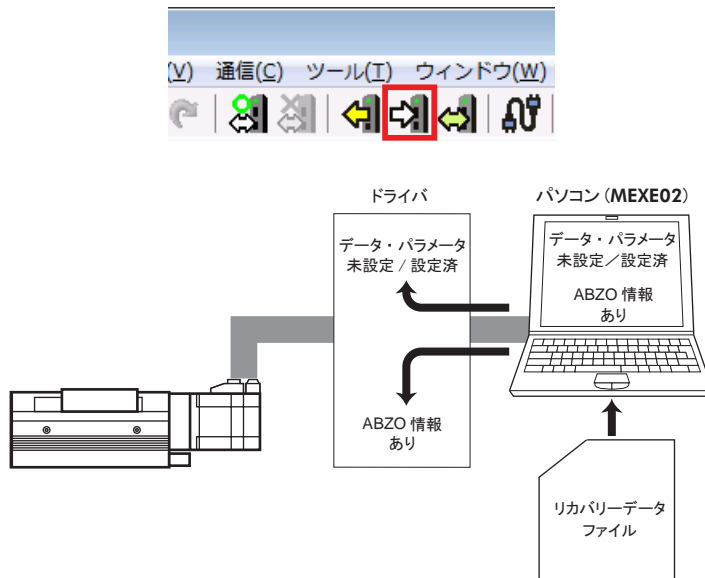
■ ドライバだけが故障してしまった場合



■ Step F リカバリーデータファイルの書き込み

下記タスクバーのアイコンをクリックして、作成しておいたリカバリーデータファイルをドライバに書き込みます。

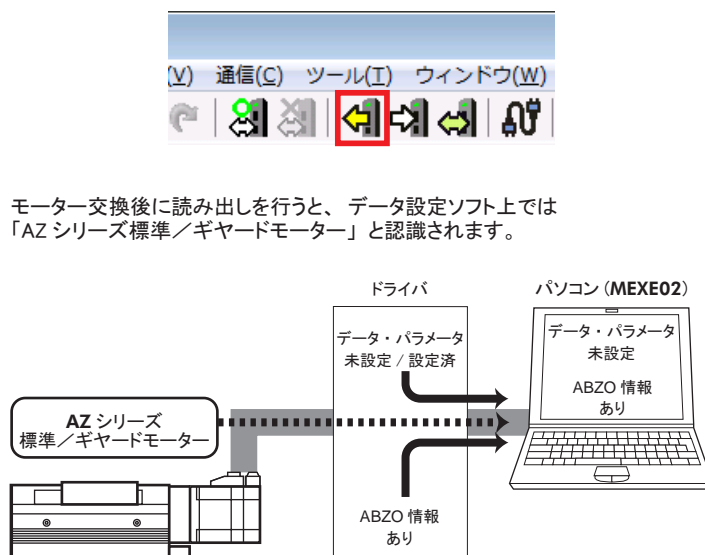
- 出荷時設定でリカバリーを行なう場合は、Step Dで作成したリカバリーデータファイルをご使用ください。
- 保守部品交換直前の設定でリカバリーを行う場合は、Step Eで作成したリカバリーデータファイルをご使用ください。



- 重要** リカバリーデータファイルを書き込む際に、「アクチュエータが一致しませんでした。継続しますか？」と警告画面が表示されます。その際は、「はい」を選択して操作を継続してください。

■ Step G ドライバ情報の読み出し

下記タスクバーのアイコンをクリックして、ABZO情報を含むドライバ内の全データ、全パラメータを、パソコンに読み出します。



- 重要**
- モーター交換後は、読み出しを行ってから原点再設定を行ってください。読み出しを行わないと、MEXE02の各種通信機能がご利用になれません。
 - 読み出したドライバ情報は、新たにリカバリーデータファイルとして保存してください。

保守用モーター一覧

下表より、保守用モーターをご確認ください。ご購入の際は、最寄の支店、営業所にお問い合わせください。

● AC電源入力タイプ

電動アクチュエータ単体品名	モーター単体品名
EASM40000000AZAC	AZM46AC
EASM40000000AZMC	AZM46MC
EASM60000000AZAC	AZM66AC
EASM60000000AZMC	AZM66MC
EACM40000000AZAC-O	AZM46AC
EACM40000000AZMC-O	AZM46MC
EACM60000000AZAC-O	AZM66AC
EACM60000000AZMC-O	AZM66MC
EZSM30000000AZAC	AZM46AC
EZSM30000000AZMC	AZM46MC
EZSM40000000AZAC	AZM46AC
EZSM40000000AZMC	AZM46MC
EZSM60000000AZAC	AZM66AC
EZSM60000000AZMC	AZM66MC

● DC電源入力タイプ

電動アクチュエータ単体品名	モーター単体品名
EASM40000000AZAK	AZM46AK
EASM40000000AZMK	AZM46MK
EASM60000000AZAK	AZM66AK
EASM60000000AZMK	AZM66MK
EACM40000000AZAK-O	AZM46AK
EACM40000000AZMK-O	AZM46MK
EACM60000000AZAK-O	AZM66AK
EACM60000000AZMK-O	AZM66MK
EZSM30000000AZAK	AZM46AK
EZSM30000000AZMK	AZM46MK
EZSM40000000AZAK	AZM46AK
EZSM40000000AZMK	AZM46MK
EZSM60000000AZAK	AZM66AK
EZSM60000000AZMK	AZM66MK

- この取扱説明書の一部または全部を無断で転載、複製することは、禁止されています。
- 取扱説明書に記載されている情報、回路、機器、および装置の利用に関して産業財産権上の問題が生じて、当社は一切の責任を負いません。
- 製品の性能、仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 取扱説明書には正確な情報を記載するよう努めていますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどにお気づきの点がありましたら、最寄りのお客様ご相談センターまでご連絡ください。
- **Orientalmotor** は、日本その他の国におけるオリエンタルモーター株式会社の登録商標または商標です。

© Copyright ORIENTAL MOTOR CO., LTD. 2014

オリエンタルモーター株式会社

お問い合わせ窓口（フリーコールです。携帯・PHSからもご利用いただけます。）

技術的なお問い合わせ・お見積・ご注文の **総合窓口**
お客様ご相談センター
 受付時間 平日/8:00 ~ 20:00, 土曜日/9:00 ~ 17:30
 東京 TEL 0120-925-410 FAX 0120-925-601
 名古屋 TEL 0120-925-420 FAX 0120-925-602
 大阪 TEL 0120-925-430 FAX 0120-925-603

故障かな?と思ったときの
 技術相談・訪問・検査修理窓口
アフターサービスセンター
 受付時間 平日/9:00 ~ 18:30
 TEL 0120-911-271
 FAX 0120-984-815

WEBサイトでもお問い合わせやご注文を受け付けています。 <http://www.orientalmotor.co.jp/>